4 安全で利便性の高いまちづくりに向けて

区では、安全で利便性の高い駅周辺の交通環境の整備に向けて、「まちづくりニュース」などで区の検討状況や考え方をお知らせするとともに、引き続き地域の皆さまや関係機関と連携・協力し、駅周辺のまちづくりの具体化に向けた取組みを進めていきます。

また、駅前広場やバス通り(警察通り)等の整備にあたっては、商店街を含めた駅周辺のにぎわいの維持・向上を図るため、駅前の特性を踏まえた土地の高度利用の検討や、みどりの保全・育成などを通して、周辺住宅地と調和した魅力あるまちなみの形成を図ります。

今後のまちづくり 駅周辺のまちづくりに関する計画の検討 現在 まちづくり計画(中間のまとめ)の公表 と交鉄な差道っ化連たと続取しまず まちづくり計画の策定 事業着手 事業着手

「上井草駅周辺まちづくり計画(中間のまとめ)」 については、区公式ホームページに掲載しています。

検索方法(http://www.city.suginami.tokyo.jp) 杉並区公式ホームページ⇒くらしのガイド⇒ まちづくり⇒まちづくり⇒西武新宿線沿線まちづくり



お問い合せ

杉並区 都市整備部 市街地整備課 鉄道立体担当 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 電話 03-3312-2111 (内線3379)

平成31年2月



上井草駅周辺まちづくり計画 (中間のまとめ) 【概要版】

西武新宿線上井草駅周辺は、「バスやタクシーなど、鉄道から他の交通機関へ乗換えが不便」「駅へのアクセス道路は歩行者等の安全性が低い」「駅南北の連絡通路がない」などの状況にあります。区では、駅周辺の利便性・安全性の向上に向け、道路・交通面の課題を整理し、整備の方向性を検討しました。

「上井草駅周辺まちづくり計画(中間のまとめ)」は、駅周辺の道路・交通施設の整備について、オープンハウス等で地域の皆さまからいただいたご意見を踏まえ、区の考え方を示したものです。

1 道路・交通面の課題

く交通利便性の向上>

- ●バス停が駅から離れているなど、円滑に乗換えができないため、駅直近に バス・タクシー等の乗降施設を整備する必要があります。
- 駐停車車両により道路が塞がれ、通行に支障が出ているため、車両等の乗降 場を駅周辺に設置する必要があります。

〈歩行者・自転車の安全性の確保〉

- ●バス通り(警察通り)や駅周辺の道路は、車道・歩道が分離されていないなど、歩行空間が確保されていないため、歩行者等の安全性の向上を図る必要があります。
- ●駅周辺には待合せや休憩スペースがないため、まちの玄関口としてゆとりを 確保する必要があります。

-1-



上井草駅前の踏切



道幅の狭いバス通り

道路・交通施設の整備

道路・交通面の課題解決に向け、駅前の交通環境の改善による鉄道・バス等相 互の乗換え利便性の向上と、安全で快適な歩行者・自転車空間の確保を目標に、 「駅前広場の整備」と「バス通り(警察通り)等の整備」を検討します。

駅前広場

駅とバス通り(警察通り)に接した配置となる整備案を検討します

交通広場

鉄道・バス・タクシー等の 便利な乗換え機能

【整備の視点】

する

都市の広場

人々が憩い・集う交流機能 一時的に避難できる防災機能

●地域のシンボルとなるよう、美観等に配慮

【整備の視点】

- ●バス・タクシー等の乗降場を集約し、駅●みどりあふれるゆとりのある空間を確保する からの移動距離を短くする
- ●駅と駅前広場が互いに接する配置とする
- ●乗降客数、運行状況等を考慮した適正な●災害時にも活用できる空間を確保する 規模を確保する



(事例写真) 交通広場のイメージ





(事例写真) 都市の広場のイメージ

バス涌り(警察涌り)等

歩行者・自転車等の安全性を高め、安心して通行できる道路の整備案を検討します 【整備の視点】

- ●バス通り(警察通り)の両側に歩道を設置し、必要な道路幅員を確保する
- 駅と駅前広場、バス通りをつなぐスムーズな歩行者動線を確保する
- ●道路拡幅による延焼遮断機能の向上を図る
- ●駅周辺の東西方向に歩行者・自転車のためのネットワークを確保する。
- ●利便性と連続性のあるみどりあふれる歩行者空間を確保する



現在のバス通り(警察通り)



(事例写真) 区道の拡幅整備のイメージ

まとめ

【目標の実現に向けた整備の考え方】

- 駅直近に駅前広場を配置し、バス停留所などの交通施設を集約
- 駅前広場と一体となった歩行者空間の確保
- 千川通りから駅前広場に至る区間のバス通り(警察通り)の拡幅・整備
- 駅周辺の東西方向の歩行者・自転車ネットワークを整備

上井草駅周辺まちづくり計画(検討図)





